

表面下：姫路城の枠組み

これは姫路城の天守閣の木製のフレームの縮尺 1:20 のモデルである。ほとんどの日本の伝統的な建物のように、天守閣は厚い外壁と言うよりむしろ、その建物の中心部で柱と梁の格子で支えられており、最も重い部分は建物の中心にある二本の柱で支えられている。

そのモデルは 1956 年から 1964 年の間に天守閣全体が解体、改修、再構成された時、城の主要改修工事を行う職人の指針として造られた。このプロジェクトでは、この歴史的建築物である姫路城のあらゆる側面を正確に理解することが求められ、この城が建造された時に用いられた工法で始まった。城の建物の傷んだ部分は、建物を保護するために取り替えられるか補強された。